

投与プロトコール 1コース 14日間 制限なし 《開始時基準 PS:0~2 75歳以下》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートKeep	生理食塩液	250mL	Day1	3時間	
プレメディ	グラニセトン注 ^{ハック} 3mg/100mL デキサート注 6.6mg/2mL	1袋 1V	Day1	30分 点滴	
①	イリノテカン 150mg/m ² 5%ブドウ糖液	mg 250mL	Day1	2時間 点滴	
②	レボホリナート 200mg/m ² 5%ブドウ糖液	mg 250mL	Day1	2時間 点滴	
★①・②は同時に投与					
③	フルオロウラシル(急速) 400mg/m ² 生理食塩液	mg 50mL	Day1	全開 点滴	全量50mLに調製
ルートKeep生食 終了					
④	フルオロウラシル(持続) 2400mg/m ² 生理食塩液	mg 100mL	Day1-3	46時間 点滴	ディスポーザブル ポンプ使用
<p><使用上の注意点></p> <p>【イリノテカン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆下痢(水様便)、腸管麻痺、腸閉塞、間質性肺炎、肺線維症、多量の腹水、胸水、黄疸のある患者には禁忌。 下痢は、早発型(投与中あるいは投与直後に発現する。コリン作動性症状で多くは一過性)と遅発型(投与後24時間以降に発現する。止瀉薬としてロペラミドを用いる。)がある。 ◆脱毛は、投与後約2~3週間で発現する。投与中止後、2~3か月で発毛が再開する。 <p>【レボホリナート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆調整後24時間以内に使用すること。 <p>【フルオロウラシル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆持続静注により、口内炎がおこることがある。口腔内を清潔にするなど予防を行う。 ◆投与数日~数週間後に手足症候群が発症することがある。手掌、足底の皮膚にヒリヒリ感、しびれ感、知覚過敏、ほてり感、腫脹を生じる。保湿剤の使用や手足の保護などセルフケアで対処する。 ◆アレピアチンと併用注意。(アレピアチンの血中濃度を上昇させるため。) ◆ワーファリンと併用注意。(ワーファリンの作用を増強させるため、凝固能の変動に注意。) ◆他の5-FU系薬剤投与中、及び中止後7日以内の患者は禁忌。(TS-1は併用禁忌。) 					